

東京地本闘争委員会FAX速報



JR東労組東京地本闘争委員会

2018 3.6
No.70

会社は「会社との間の信頼関係を破壊し『労使共同宣言』の趣旨・精神を否定し、失効した」と主張するが・・・

**この間、次々とJR東労組に対し組織破壊を企て
信頼関係を破壊してきたのは会社だ！**

- 2005年 運転・車掌職場の現場長を招集して「鍛錬塾」を開始
労務管理強化を通じた労組対策偏重の労務対策を実施
- 2007年 八王子支社が分会掲示板から掲示物を一方的に撤去
(東京都労働委員会は、不当労働行為と認定)
- 2007年 美世志会6名に対する不当懲戒解雇処分
- 2010年 議事録未締結問題
(東京都労働委員会に救済申し立てを行い、勝利的和解)
- 2011年 「構内入換業務に関する指導体制の強化」と称した
構内指導担当への強制転勤
- 2011年 東労組排除の「4本柱の手引書」
(ローカルルールの是正について)
- 2011年 会議室規制・常識的な社会慣習をも否定する
職場活動の規制と排除
- 2012年 指導操縦者の推薦の際に「組合色」調査
(東京都労働委員会に救済申し立てを行い、勝利的和解)
- 2013年 運転・車掌職場での強制転勤
- 2014年 京浜基地再編成に伴う、労使合意の否定と破壊の
施策実施を画策(概要提案のみで、下十条運転区の先行廃止を画策)
など

JR東労組を敵視し、信義誠実の原則を守らず、労働協約を遵守せず、
労使共同宣言を踏みにじってきたのは、JR東日本会社です！